



9月の新着絵本



9月14日(土) 貸し出し開始

ぼくはまいごじゃない

作/板橋 雅弘
絵/シゲリカツヒコ

お兄ちゃんと一緒に、オープンしたばかりの巨大ショッピングモールにやってきた。トイレから戻ると、お兄ちゃんの姿が見当たらない…あれれ、でも、ぼくはまいごじゃない！

コングラガっちどしんどしん ちょこちょこすすめ！の本

作/ユーフラテス

ある日、「いぐら」がさんぽをしていると、目の前にふたつの怪しいトンネルが現れました。トンネルを抜けると、不思議なことに、いぐらはいつもとは全然違う大きさになっています。ビッグいぐらとミニいぐら。ふたりのいぐらの世界が交錯する。

ペンギンクルーズ

作/のはな はるか

55羽のペンギンたちが、南の島へのクルーズのたびにでかけます。レストランでの食事に、楽しいショー、メメカメジまへの寄港、ダンスパーティー…南の島でおもしろいおもしろいすごしたあと、島の夜にまっていた特別な出来事とは…。

わたしは だあれ？

文/まつもと さとみ
絵/わたなべ さとこ

小さな子どもとのコミュニケーションが楽しい絵本。「だれかな。だれかな…」の後は、子どもが応えるのを待ってあげてください。次のページの「あつたりーっ！」で、読み手も、子どもも、ハッピーになれます。小さな子どもは、なんと読んであげても、答えがわかっている、喜んでくれるでしょう。

ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 11

作/廣嶋 玲子
絵/jyajya

地下の冷凍室からぬけだしたよどみは、銭天堂への復讐から新たな作戦を考える。それは、銭天堂の駄菓子を買ったお客に、駄菓子を買ったことを後悔させることで、招き猫を不幸虫に変えることだった！紅子とよどみの対決はいよいよクライマックスへ！